

事故分析

令和2年10月28日

立川市シルバー人材センター

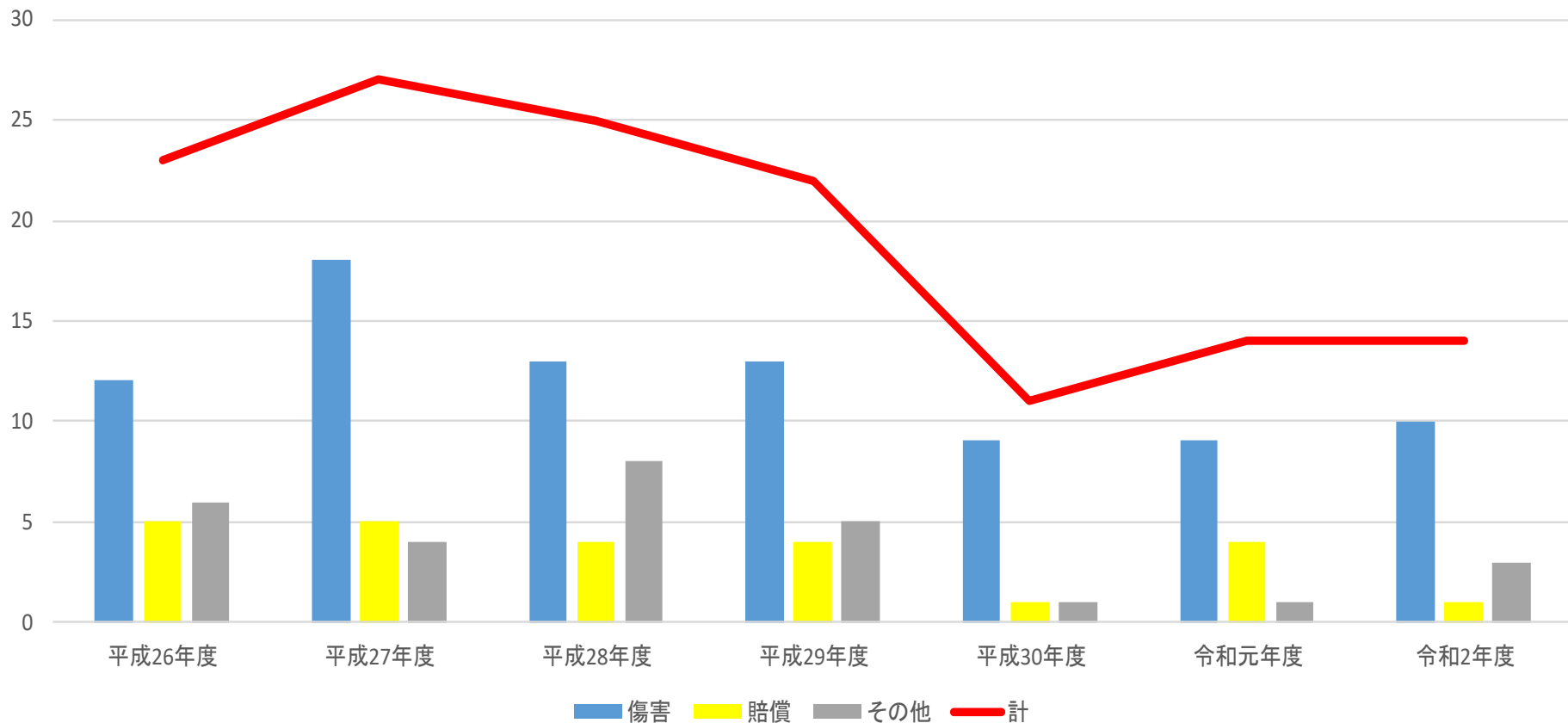
安全は全てに
優先する

事故0を目指して

年度別事故件数

	傷害	賠償	その他	計
* 平成26年度	12件	5件	6件	23件
* 平成27年度	18件	5件	4件	27件
* 平成28年度	13件	4件	8件	25件
* 平成29年度	13件	4件	5件	22件
* 平成30年度	9件	1件	1件	11件
* 令和元年度	9件	4件	1件	14件
* 令和2年度	10件	1件	3件	14件

年度別事故件数推移

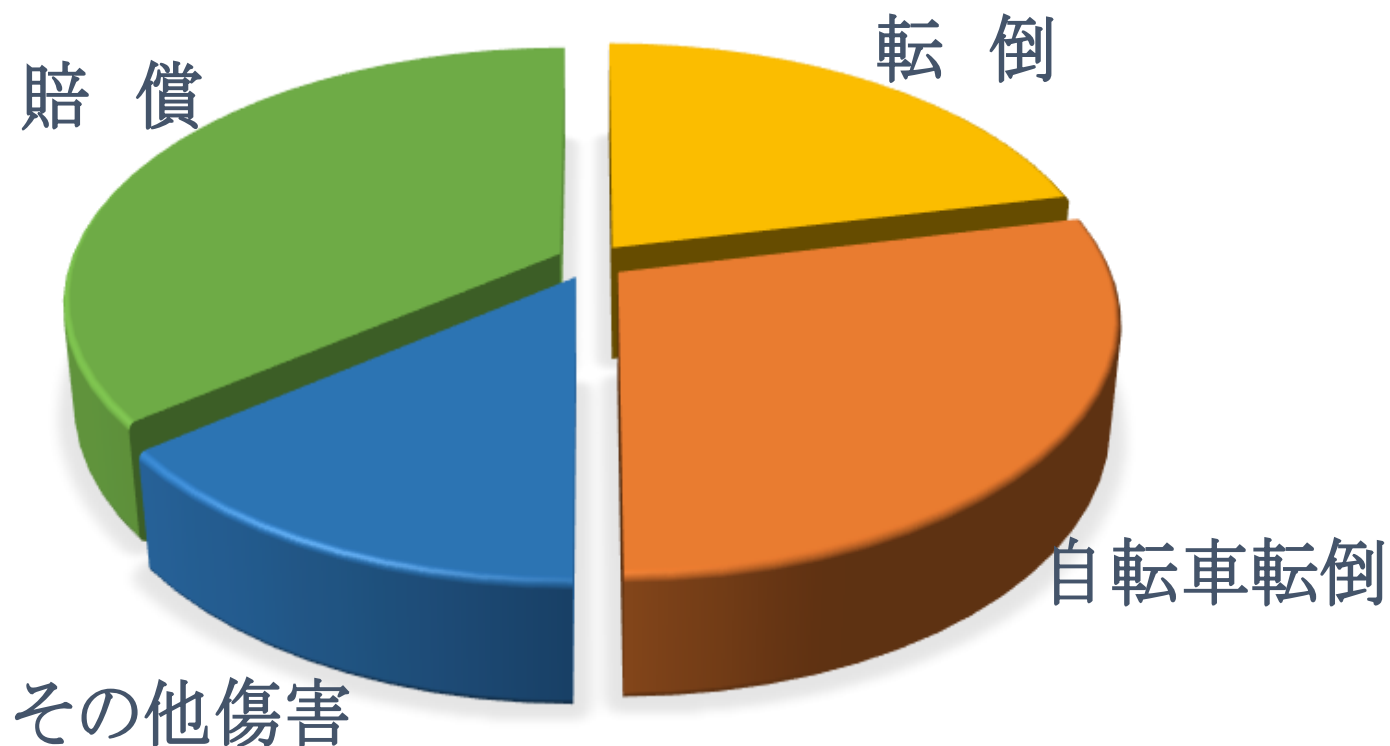


	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
傷害	12	18	13	13	9	9	10
賠償	5	5	4	4	1	4	1
その他	6	4	8	5	1	1	3
計	23	27	25	22	11	14	14

令和元年度 事故概要

事故の型	事故内容	就 業 中	傷 害・損 傷 程 度
転倒	椅子を抱え躓きによる転倒	○	涙管切断、鼻骨骨折
	階段踏み外しによる転倒	○	左足関節捻挫
	階段踊り場でバランス崩し	○	右足甲骨折
自転車転倒	急ブレーキで転倒	復路	外傷性くも膜下出血
	用水路への落下	復路	右上腕骨折
	前かご重量物による転倒	○	右手骨折・顔面創傷
	相手自動車を避けようと転倒	復路	打撲
その他傷害	学童の激突	○	右足小指挫傷
	学童の激突	○	左わき腹打撲
賠償	自動車の壁面接触	○	車輻凹み
	引き出し移動で壁紙損傷	○	壁紙破損
	脚立転倒による窓枠破損	○	窓枠破損
	自転車転倒による車へ接触	○	ドアひっかき傷
	脚立転倒でバンパーへ接触	○	バンパーこすり傷

令和元年度 事故内容別比率



	令和元年度
転 倒	3
自転車転倒	4
その他傷害	2
賠 償	5
計	14

令和２年度上期 事故状況報告

【傷害事故 10 件】

令和2年10月1日

発生月日	職種・活動内容	事故内容	事故区分	事故の型	性別	年齢
4月29日	配布業務班	あいあい通信配布中、自転車で走りだそうとした際、バランスを崩し転倒。左側の塀にハンドルを持ったまま左手をぶつけ出血。病院で左手甲を3針縫合した。	自転車転倒	創傷	女性	72
5月18日	屋外作業班	個人宅で除草作業中、茶毒蛾が木に無数いて、茶毒蛾の毒針毛が服や腕につき、翌日全身にかゆみや湿疹が出て皮膚科で治療した。	毒物接触	湿疹	男性	69
5月22日	配布業務班	広報配布中、民家のポストへ配布後、階段を1段降りたところ右足をひねり痛めた。整形外科でレントゲンを撮り、捻挫と診断された。	転倒	捻挫	女性	73
5月22日	屋外作業班	個人宅で除草作業中、鎌でつつじの根の新芽や蔓を切る際、鎌が滑り左手小指の腹にあたり楕円形に殺いでしまった。縫合が出来ないので病院で電気メスで焼き切り止血した。	刃物使用	切傷	男性	71
6月1日	学校管理班	学校管理業務を終え、職員室前の外の玄関階段3段目を降りた時、右足が滑りよろめいて地面に右足小指を打ち付けた。痛みがあり翌日クリニックで検査したところ骨折と診断された。	ふらつき	骨折	男性	72
1月16日	家事援助サービス班	就業後自転車で帰宅中、自宅前ゴミ置き場のそばで自転車操作を誤り転倒。体をゴミ置き場ポールにぶつけ自転車を起こしたところ、腰に痛みが走りクリニックでレントゲン受診。脊髄を痛めた。【2020/6/19報告のため令和2年度分とする】	自転車転倒	脊髄損傷	女性	79
6月28日	自転車整理指導班	駐輪場で就業中、スタンドの無い自転車を列から移動しようとした際、右腕に無理な力が入り痛めた。整形外科でレントゲン、超音波エコーを撮り、病院のMRI検査で上腕二頭筋上頭腱断裂と診断された。	動作の反動	腱断裂	男性	78
7月8日	自転車整理指導班	就業後自転車で帰宅中、南口すずらん通りの薬局前に自転車を停めた後、自転車に乗ろうとして後ずさりし転倒。尻もちをつきビルの壁に後頭部を強打し、救急車で搬送された。病院で検査し頭部脳震盪と診断された。	自転車転倒	脳震盪	男性	74

令和2年度上期 事故状況報告

【傷害事故 10 件】

令和2年10月1日

発生月日	職種・活動内容	事故内容	事故区分	程度等	性別	年齢
8月19日	植木班	植木剪定作業中、槓の木の剪定で小脚立に乗って作業をしていた。小脚立をロープで固定していなかったため、体重移動の際、バランスを崩し転落。整形外科で受診したところ骨盤骨折と診断された。	転落	骨折	男	71
9月8日	学校管理班	就業後、車道左側を自転車で帰宅途中、前方から逆走の自転車が3台ほど向かってきたので車道から歩道へ乗り上げようとした際、車輪が滑り転倒。壁に頭をぶつけ地面で腕を擦りむいた。脳神経外科で受診。打撲と診断された。	自転車転倒	打撲	男	68

【賠償事故 1 件】

発生月日	職種・活動内容	事故内容	事故区分	程度等	性別	年齢
8月3日	保育園清掃	保育園清掃において、トイレ清掃中、便器の奥が汚れていたのでスポンジを入れて磨いた。汚れが落ちたか確認するため水を流した時、持っていたスポンジを手から離し流してしまい配管を詰まらせてしまった。	トイレにスポンジ流し	配管の詰まり	女	80

【その他事故 3 件】

発生月日	職種・活動内容	発生状況等	事故区分	程度等	性別	年齢
7月17日	学校管理班	管理業務終了後、帰宅途中で学校管理業務用の鍵を紛失。13日後に自宅付近で発見した。紛失期間が2週間ほどあるため、複製危機対策のためシリンダーの交換となった。【シルバー保険適用外】	管理不足	鍵紛失	男	71
9月15日	家事援助サービス班	換気扇清掃中、足元にあるIHクッキングヒーターのガラス部分のヒビを大きくしてしまい交換が必要となった。【シルバー保険適用外】	管理不足	ガラスストップ破損	男	69
9月24日	家事援助サービス班	室内をフローアームップで清掃中、柄のところに手から離してしまい、筆筍に柄が当たり1cm程の擦り傷をつけてしまった。【シルバー保険適用外】	管理不足	筆筍傷	女	68

自転車事故は、接触・段差により**バランス**を失って**転倒**し、打撲・骨折に至っている。
(対策として、サドルを下げる。ゆっくり走る。
ヘルメットをかぶる。手袋をする。)

歩行中の転倒は、**躓き**によるものが多い。
(対策として、周りをよく見て歩く。腿を上げる。
できれば、就業前、就業後に軽いストレッチ
体操を行い柔軟性を高め、可動域を広げ、
対応力・行動力向上を図る。)

○事故の要因

- 安全に対する過信、油断
- 不注意(注意力不足・確認不足)
- 就業先往路復路・就業中の急ぎ
- 基本的動作の怠り
- ながら行動(専念不足)
- 事故を起こさないという意識の欠如

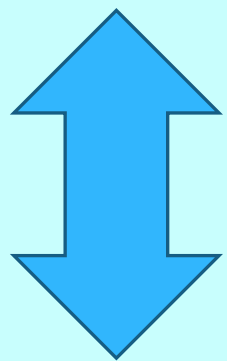
事故撲滅へ

一人一人が絶対に事故を起こさないという**信念と意識と自覚**を持って行動していれば、不注意による事故は必ず減少することが出来ます。

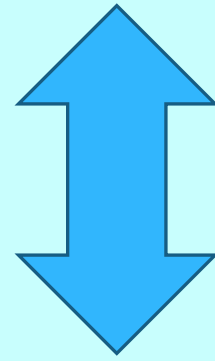
事故撲滅に向けて、

安全な就業、安全な行き帰りを心掛けていきましょう。

安全就業



安全の確保



健康管理



安全心得10ヶ条

- (1) 作業は安全第一を心がけ、急いだり、あわてたりしないこと。
- (2) 器具は使用する前に必ず点検すること。
- (3) 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにすること。
- (4) 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- (5) 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。
- (6) 作業現場は、常に整理整頓を心がけること。
- (7) 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。
- (8) 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- (9) 健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。
- (10) 仕事の前日は、十分睡眠をとるように心がけること。

立川市シルバー人材センターは、
会員の事故撲滅に向け、
講習会・勉強会・リーフレット等で
無事故への啓発活動を行っています。

一人ひとりが安全就業に強い関心を
持って行動して頂くよう、
今後も積極的な働きかけを実施致します。

以上